

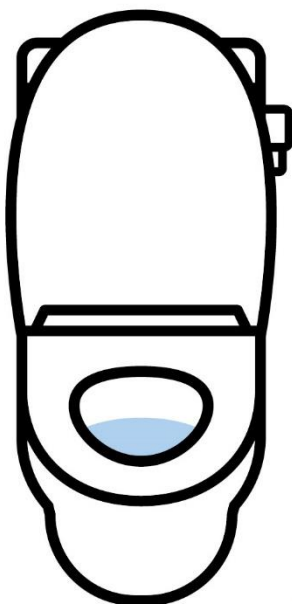
「SOGI」とは多様な性的指向や性自認。私たちは毎月の定例会で、院内でのSOGI支援推進のために色々な議論を行っています。

答えが出ないことも
多いですが
私たちがどんな検討を
行っているのかを
定期的にご報告
いたします。

今回の議題

総合研究棟1階に 多様性に配慮したトイレを 設置したい

今回は
施設管理課から
チームに相談があり
検討事項について
協議を行いました。



改修を行うにも、スペースや予算の問題があります。でも、こうしたトイレは必要ですし、今後の病院再開発でもトイレをどんな風に設置していくのか、誰もが使いやすいためにはどうあるのか、考えていかないとけないですね。

SOGI支援チームは、本学の「高知大学におけるSOGIの多様性に関する基本方針（令和4年1月27日制定）」に準拠し、当院内で以下の目的を達成するために活動しています。

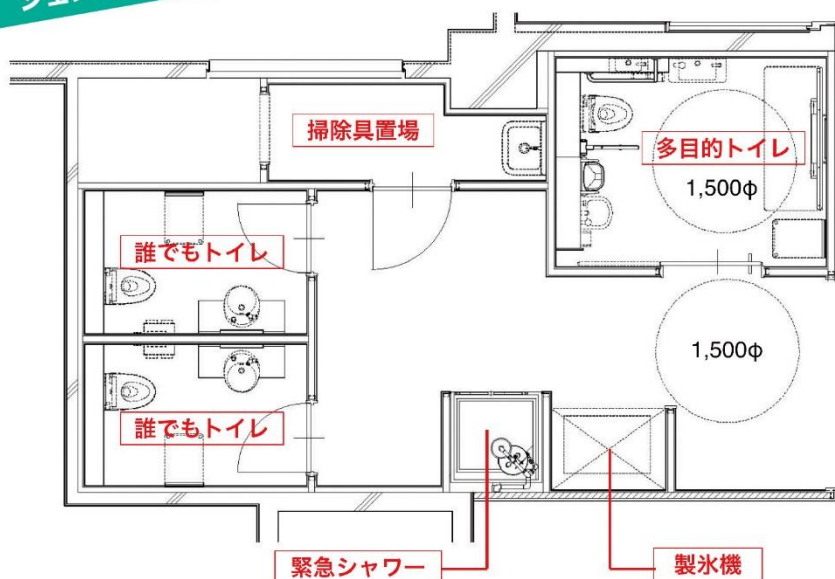
研修、提言などの活動を通じて
附属病院職員のSOGIへの
理解を深めること

多様な性の在り方を持つ人々が
苦痛なく安心して受診、治療を
行うことができる院内環境
づくりに資すること

各階には男女トイレがありますが、1階については、だれでも使えるトイレを3室設置しようと検討しています。でも、女性の利用率が低下するんじゃないとか、犯罪の可能性、あとここを使うとLGBTQだと知られてしまうような不安が生じるんじゃないかと色々悩んでいます。

ジェンダーレストイレ整備計画

総合研究棟1階



色々な人が使用するトイレの設置が計画されているのは良いことですね。でも、そもそも1階だけでなく、全ての階の、全てのトイレを「誰でもトイレ」に出来ないもんですかね？欧米に行くと、そもそもトイレに男女の区別がないんですよ。日本のトイレのような手洗い場所もなく、各トイレ個室に手洗いがついてますね。



トイレに表示するピクトグラムはどうすれば良いでしょうか。
色々なデザイン、考え方があるようです。



使って欲しい人のピクトを表示する
という考えではどうか？



虹マークの必要性？

SOGIのイメージとしてレインボー
マークがありますが、それを表示する
ことでかえって利用しにくいと感じる
人もいでしょうね。



特殊な表現は
必要ではないか？

こうした設備はSOGIだけでなく、色々な事
情がある人が幅広く使える方が良く、み
んが使っていればそこを利用することで
特定のイメージを持たれるという不安も薄
れるから、「だれでもトイレ」という標記や、
色々な人のピクトグラムが描かれている方
が良さそうですね。



誰もが使いたくなるような、きれいで素敵な
トイレになってくれるのが一番ですね。



編集後記

男女の区分けがないトイレについては、年代に
よっても抵抗が異なってきそうです。病院のトイレ
を利用する患者さんは年配の方が多いので、その
ことも視野に、皆になるべくストレスがないスペ
ースを検討していかないとはいけません。すぐに答えは
出ませんが、なるべく多くの方の意見を伺いつつ、
落としどころを探していかなければいけませんね。
今回、相談を頂きました施設管理棟の皆様、お声
かけありがとうございました。すっきりとした答えは
出ませんが、一緒に悩んでいきましょう。

チームでは、色々な部署からのご相談をお待ちしています。
みんなが過ごしやすい病院になるように一緒に考えていきましょう。

高知大学医学部附属病院 SOGI支援チーム

問い合わせ先 E-mail: ir10@kochi-u.ac.jp